令和4年度第1回豊明市スポーツ推進計画審議会会議録要旨

日時 令和4年11月16日(水曜日) 午前10時00分から午前11時30分 場所 豊明市役所新館1階 会議室4

出席委員:石川委員長、山田富副委員長、緒方委員、円城寺委員、山田勇委員、

谷口委員、藤井委員

事務局:深草生涯学習課長、青木生涯学習課長補佐、大澤

1. あいさつ

委員長あいさつ 生涯学習課長あいさつ

2. 議 題

(1) 第二期スポーツ推進計画(仮称)の策定について 事務局から作成した素案の内容を説明

【質疑・意見等】

- ○市民意識調査の調査対象人数や回収数などの基礎データは掲載しないのでしょうか。→前計画のように基礎データを掲載するように修正します。 (事務局)
- ○計画内の記載だけでは、スポーツ推進委員の認知度が下がっているのがどの世代なのか わからない。活動をする上で、今後どの世代に向けたアクションを起こせばよいかわか るようにデータがいただきたいです。
 - →元データをスポーツ推進委員の会議等で提供します。 (事務局)
- ○市民意識調査とスポーツ庁アンケート調査について、色々と項目はありますが、どれが 市のものか国のものか判別できないものがあります。どれがどのデータから引用された ものなのかを明記をし、誰でもわかるようにしていただきたいです。
 - →配慮不足でしたので、全ての項目について引用データを記載します。(事務局)
- ○若い方のアンケート回答が少ないとおっしゃられたが、今回のアンケートは紙のみでのものですか。インターネットの方式をとれば少し増える可能性はありますね。
 →今回は紙のみの調査でしたので手間と感じさせてしまったかもしれません。中間評価、最終評価の際には紙のみではなく、年代や時代に即した方式も取り入れて回収率を上げられるようにしていきます。(事務局)
- ○部活動の地域移行が協議される中で、そのことになにも触れないとこの計画に目を通した方々からなにかしらのリアクションがあると思います。できるかできないかは別として、総合型地域スポーツクラブの項目に受け皿として機能をさせる協議や検討を進めるといった含みをいれておくべきではないでしょうか。
 - →委員がおっしゃられるように、そのことについて盛り込んでいけるように事務局で協議します。 (事務局)

○スポーツ施設の新設と改修の検討の項目について、福祉体育館についてはすでに大規模 改修をすることが決まっているため、そのような記載内容がよいかと思います。

また、プール開放事業の充実については、学校は現在開放をしていないため、こちらについては削除を、民間のプール開放をより拡大できるように推進するというような記載内容がよいかと思います。

→そのように修正します。 (事務局)

○この計画にそれを記載する必要はないのですが、第1期の振り返りや反省はどのようにするのでしょうか。特に数値を達成できなかったものについては、振り返りを行わないと第2期でも同じことなる可能性が高いと思います。

また、スポーツ協会などに役割を与えていただいているので、それぞれの団体で反省 点を踏まえた、推進計画を達成するための個別計画をたて、個別具体的に活動指針を決 めなければならないと思います。

→事務局として振り返り、第1期の反省点を各団体個別にご相談させていただければと 思います。(事務局)

- (2) 第二期スポーツ推進計画(仮称)策定スケジュールについて 事務局から第1回審議会終了後のスケジュールを説明
- ○質問・意見は特になし
- (3) その他について 委員から 2 点程意見があった
- ○スポーツ推進委員が地域で活動する際はボランティアであり、参加者が喜んでいる声が モチベーションとなっているとのことです。私も別方面の活動で人をまとめることをし ていますが、ボランティアであるとなかなか続けられないです。是非、スポーツ推進委 員さんの全ての活動について予算化をお願いしたいです。
 - →全ての活動に予算化をというとこの場で回答をすることはできませんが、スポーツ推進委員さんの善意に頼りすぎている面があることは否定できません。なにかしら良い方向で対応ができるように検討をしていきたいです。 (事務局)
- ○親が子どもの習い事の送り迎えするとき、迎えの待ち時間は時間が気になり、家にいても意外と集中できないです。子どもを送ったときに子どもが習い事に参加している間に親もその施設で同じことに参加できたり、別のことをできたりすれば自然と市民の活動も増えていくと思います。

以上